

子どもたちのためのレクチャーコンサート

いざな

名曲への誘い

Invitation to the Masterpieces

小・中・高校生
先着600名様
無料ご招待



渡辺 玲子

[ヴァイオリン]

ガルネリ・デル・ジェス
1736年製ヴァイオリン「ムンツ」

©Yuji Hori

2016年

2月7日 日

15:00開演 / 14:00開場

北九州市立響ホール

(北九州市八幡東区平野1-1-1 TEL093-662-4010)



©Rikimaru Hotta

江口 玲 [ピアノ]

北九州市ジュニアオーケストラ

(※第1部にて共演)

全席
自由

小・中・高校生 無料ご招待 先着 600名様

※未就学児入場不可、託児無し

申込方法

ご希望の方は、往復ハガキ1枚にお一人様の住所・氏名・学校名・学年・電話番号をご記入の上、お申し込みください。

(お申し込み受付開始:平成27年11月16日(月)~)

※小学生は保護者1名同伴とさせていただきますので、保護者のお名前もお書きください。

(中・高校生には保護者同伴はございません。)

団体鑑賞ご希望の場合は、お電話又はFAXでお申し込み下さい。

申込先

〒805-0062 北九州市八幡東区平野1-1-1 響ホール内
(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課「子どもレクチャーコンサート」招待係



CDプレゼント ご来場の学生全員に、渡辺玲子・江口玲演奏のCDをプレゼント

●のぼり坂らくらくバス運行(八幡駅より無料お迎えバス)

主催 / (公財)北九州市芸術文化振興財団
共催 / 北九州市、北九州市教育委員会
特別協力 / 日本音楽財団
協力 / 日本財団

お問い合わせ先

〒805-0062 北九州市八幡東区平野1-1-1
響ホール内

(公財)北九州市芸術文化振興財団
音楽事業課

☎ 093-663-6661

FAX 093-662-3028

[9:00~18:00 / 土日祝、12/29~1/3休み]

http://www.kicpac-music.jp/



わた なべ れい こ
渡辺 玲子 (ヴァイオリン)
超絶的なテクニック、玲瓏(れいろう)で知的な音楽性、切れ味鋭い官能性と幅広いレパートリーで、世界のヴァイオリン界をリードする逸材。1984年ヴィオッティ、86年パガニーニ両国際コンクールで最高位受賞。以来、ロンドン、ウィーン、ドレスデン、ワシントン、ロサンゼルス、サンクトペテルブルクなど世界のオーケストラと共演。ニューヨーク在住。使用楽器は、日本音楽財団より貸与された1736年製ガルネリ・デル・ジェス「ムンツ」。
<http://www.reikowatanabe.com/>



え ぐ ち あ き ら
江口 玲 (ピアノ)
東京藝術大学音楽部作曲科卒業。ジュリアード音楽院のピアノ科大学院修士課程及びプロフェッショナルスタディーを修了。欧米及び日本をはじめとするアジア各国でのリサイタルや室内楽、協奏曲等で活躍する他、数多くのヴァイオリニストと共演を重ねている。現在、洗足学園音楽大学大学院客員教授、東京藝術大学ピアノ科准教授。ニューヨークと日本を行き来して演奏活動を行っている。
<http://www.akiraeguchi.com/>



北九州市ジュニアオーケストラ

1981年に発足。海外への演奏旅行や、新潟での全国ジュニアオーケストラ演奏会への参加等を積極的に行っています。小学4年生から高校3年生で構成し、定期演奏会、チャリティー演奏会を活動の中心として練習に励んでいます。
<http://www.kicpac-music.jp/recruit/junior/>

名曲への誘い…

第3回を迎える「子どもたちのためのレクチャーコンサート」、初回にヴィヴァルディの「春」で共演したジュニア・オーケストラが第1部のワークショップに再登場、バッハの名曲「ヴァイオリン協奏曲第2番」の第1楽章を演奏してくれます。冒頭の高長調の輝くように明るいつまみ、中間部の短調の憂いを帯びた表情、これらをジュニアの皆さんがどのように変化をつけて聴かせてくれるか、その作り上げる過程も含めて皆様に聴いて頂きます。どうぞ楽しみにしてください。

第2部はお馴染みの名ピアニスト、江口玲さんとの共演で「名曲への誘い」と題してヴァイオリンとピアノによる重量級の名曲を聴いて頂きます。

前半は、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ第7番と、ブラームスのヴァイオリン・ソナタ第1番「雨の歌」を取り上げ、その音に秘められたメッセージを読み解いていきます。なぜベートーヴェンはこの力強いメロディーに「ハ短調」を用いたのか？ ブラームスは、美しく優しさに満ちたこのソナタを書いた時、何に思いを馳せていたのだろうか？これらに対する答えは、実は音によって見事に描かれていて、まるで物語を読み解くように、音楽を通して作曲家の心を読み解いていくことが出来るのです。

後半は、ヴァイオリン用に編曲された有名な作品群を選びました。皆さんも良く知っている「魔王」は4人の人物が登場するシューベルトの歌曲ですが、エルンストというヴァイオリニストによって、ヴァイオリン一挺で歌とピアノ伴奏部分まで弾いてしまう超絶(!!)技巧曲に編曲されています。これを演奏会で弾くには、ヴァイオリニストとしてかなりの勇気と精神力が必要ですが、敢えて挑戦してみます。ピアニストの江口さんにも、19世紀イタリアの超人ヴァイオリニスト、パガニーニが作った有名なメロディーを、ロシアの名ピアニストのラフマニノフがピアノとオーケストラ用にアレンジしたもの、これをさらに江口編のピアノ独奏で弾いてもらいます。他にもピアノとヴァイオリンで弾く「カルメン」のメドレーやショパンの「ワルツ」など、知っているメロディーが次々と出てきて、聴きどころ満載です。響ホールの素晴らしい音響の中で、アンサンブルの響き、ヴァイオリンとピアノの魅力を十分に味わっていただきたいと思います。(渡辺玲子)

Program

第1部
～北九州市ジュニアオーケストラとの共演(ワークショップ)～
J.S. バッハ: ヴァイオリン協奏曲 第2番 高長調 BWV1042より 第1楽章

第2部
～音に秘められたメッセージ～
ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ 第7番 ハ短調 作品30-2より 第1楽章
ブラームス: ヴァイオリン・ソナタ 第1番 ト長調 作品78より 第2楽章、第3楽章

～ヴァイオリンのために編曲された名曲たち～
J.S. バッハ/ウィルヘルム編: G線上のアリア (原曲: 管弦楽組曲第3番よりアリア)
エルンスト: シューベルトの「魔王」による大奇想曲 作品26
ラフマニノフ/江口玲編: 「パガニーニの主題による狂詩曲」より 第18変奏 アンダンテ・カンタービレ※
ブラームス/クライスラー編: ハンガリー舞曲 第17番 (原曲: ピアノ連弾)
ショパン/イザイ編: ワルツ第14番 (原曲: ピアノ独奏曲)
ワックスマン: カルメン幻想曲 (原曲: ビゼー作曲オペラ「カルメン」より)
※ピアノ独奏

北九州市立響ホール

〒805-0062 北九州市八幡東区平野1-1-1
国際村交流センター内 ☎093-662-4010

交通アクセス

- 乗用車/北九州市高速道路 大谷ランプから車で10分
※国際村交流センターの駐車場などをご利用下さい
- バス/1・22・90番系統 八幡駅入口第一下車 徒歩約10分
43番系統 市立八幡病院前下車 徒歩5分
40・97番系統 国際村交流センター前または平野一丁目下車 徒歩3分
- JR/鹿児島本線 八幡駅下車 徒歩約15分

のぼり坂らくらくバス(無料)のお知らせ

JR八幡駅から響ホールまで無料お迎えバスを運行いたします。係員にコンサートの入場券をご提示の上ご利用下さい。

【15分間隔で運行】

- 1便 13:30
- 2便 13:45
- 3便 14:00
- 4便 14:15
- 5便 14:30
- 6便 14:45



【ご注意とお願い】

- ※会場内における飲食はご遠慮ください。
- ※写真撮影、ビデオ録画、録音などは一切禁止させていただきます。
- ※公演中のご入場は制限させていただく場合もございます。